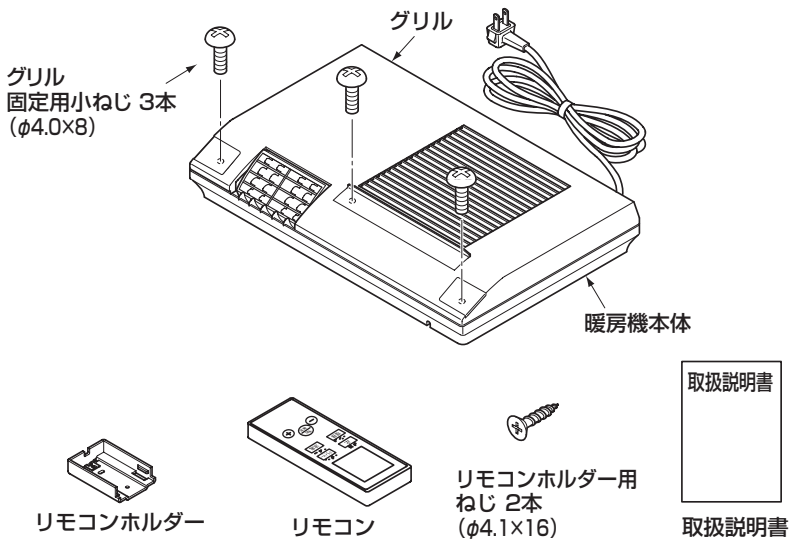
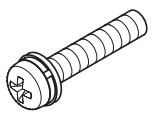
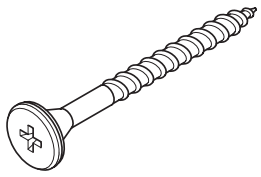
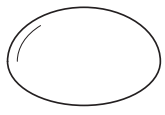
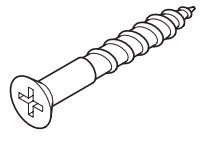
3) 付属部品明細

暖房機一式	暖房機固定用小ねじ（φ4.0×16）	壁固定用ねじ（φ5.2×55）
	 4本	 4本
	化粧キャップ	連結用ねじ（φ3.1×25）
	 4個	※ウォールキャビネットが隣接しない場合は使用しません。  2本

4) お願い

- 平成14年消防庁告示第1号の基準について
  洗面所暖房機の取り付けには、防災上の規制がある地域がありますので、不明な点は所轄の消防署など行政官庁にあらかじめご相談ください。
  （本機器は、社団法人 日本電機工業会で定める「組み込み形などの浴室用衣類乾燥機の自主試験基準」に準じた試験を実施しています）
- 吹出口の10cm以内に衣類を含め、一切のしゃへい物がないこと

5) 設置上のご注意

- 湿気の多い場所では、木部が膨潤するおそれがありますので設置しないでください。
  特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどで遮ってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。
- 暖房機用の壁コンセントは、専用コンセントとしてお使いください。

6) あらかじめ必要な電気工事

（必ず電気工事店にて工事してください。）

- 電源は、AC100V（50/60Hz）、暖房機消費電力1200Wに適した配線をしてください。
- 総消費電力が2000Wを超える場合は、別配線を設けてください。
- 暖房機用の壁コンセントは電源コード（2m）が無理なく届く範囲に設けてください。
  ※壁コンセントは、キャビネットの裏側に設けないでください。
  ※直結配線はできません。

7) 取り付け条件

- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れてください。
  ※洗面用具などが収納されるとかなりの重量になりますので地震などの際に落ちることのないように、壁固定用ねじ取り付け位置には壁面に固定用木さんを入れてください。
  （壁面に固定用木さんが取り付けられない場合は設置壁の前面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付けてください。）（建築工事）

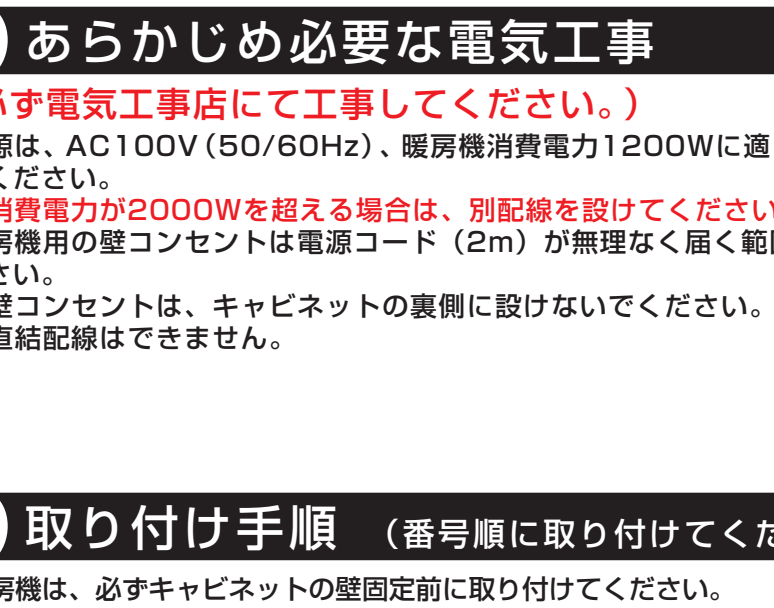
※ タイル・コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじに合ったプラグ（引き抜き強度：1,000N以上／本）を打ち込んでおいてください。プラグは壁固定用ねじに合わせて現場にて準備してください。
（プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。）

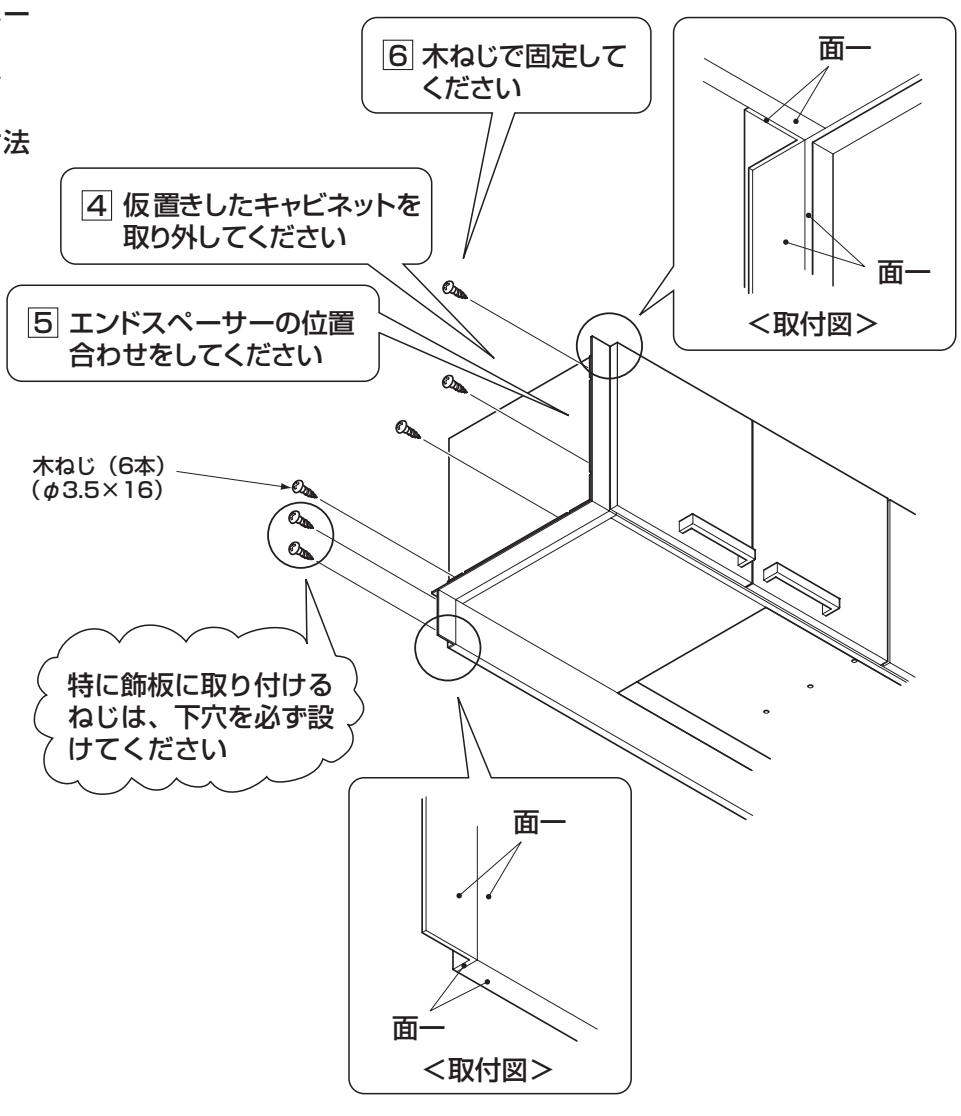
8) 取り付け手順 （番号順に取り付けてください。）

※暖房機は、必ずキャビネットの壁固定前に取り付けてください。

①エンドスペーサーの取り付け（別売品）

※レイアウトによりエンドスペーサーが必要な場合は、次の要領でエンドスペーサーを取り付けてください。
〈快適涼暖ウォールキャビネット用エンドスペーサー……LEX30D〉
※木ねじを使用するときは、下穴を設けてください。
※エンドスペーサーは、カッターまたは万能バサミでカットできます。対応寸法は5～30mmです。





裏面に続く